埼玉県議会議員無所属 県民会議ももこ

【経歴】昭和58年3月2日生、新曽小学校、頌栄女子学院中学校・高校、慶應義塾大学、慶應義塾大学大学院法務研究科(法務博士(専門職)、内閣府非常勤職員、国会議員公設秘書、戸田市議会議員(1期目3,148票、2期目3,468票、連続第1位で当選)、埼玉県議会議員(13,610票、戸田市初の女性県議として当選)、2児の母【所属】政党無所属、美容室シュシュ経営、保育士、防災士、全国手話検定1級、FP3級、書道(師範)【連絡先】〒335-0023 戸田市本町1-21-8-1F TEL/FAX:048(235)5358 ホームページ:http://konnomomoko.com/メールアドレス:info@konnomomoko.com



### 決算特別委員会 令和3年度決算を慎重審議し、認定!

決算特別委員会にて、歳入総額約2兆6,599億円 (前年度比18.7%増)、歳出総額約2兆6,125億円(同 18.7%増)の令和3年度決算を認定しました。

昨年度に引き続き、歳入・歳出総額とも県政史上最大規模です。新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受け、歳入では国庫支出金が、歳出では衛生費や商工費が、それぞれ大幅に増加しました。

こんのは、「産後うつケア事業」、「虐待死防止対策」、「難病患者の就労支援」等について提言をしました。その後会派を代表して賛成討論を行い、認定しました。



### 企画財政部

提言! 税外未収債権ついて、全庁横断的に組織体制を整え、事前の対策にも力を入れ、税外未収債権の縮減に努めるべき!

## 総務部・県土整備部

指摘! 健康管理事業の受診率100%は素晴らしいが、健康診断を受診後、要精密検査になった場合等に適切に医療機関を受診しているかについても把握し、フォロー体制の強化を!

## 保健医療部・環境部

**提言!** 産後うつケア事業の不要額が約7割となっている。コロナ禍で妊産婦が孤立し支援の必要性が高まっている現状と乖離している。当事者にとってどのような支援が必要なのか見極め、適切な制度構築をするべき!

## 都市整備部・産業労働部

**提言!** 難病患者の方々の就労支援について、障害者雇用総合サポートセンターの所管業務に含むことをホームページや各種資料に明記し、引き続き企業の理解促進に努めるべき!

## 企業局・下水道局

指摘! 汚水処理費の約2割を占める電気料について、今後の値上がりを想定して、数値目標や計画を立てて対策をするべき!

## 県民生活部・教育局

指摘! 体力の向上と学校体育活動の推進について、体力の目標達成状況が目標値に比較して30ポイント以上下回っているが、特に小中学校での低下状況が問題だ。物理的に増やすなど取り組みを!

## 警察本部・福祉部

提言! 児童虐待死亡事例の3件は母親が0歳児を死に至らしめるという状況を県として重く受け止め、妊娠・出産を通して、望まない妊娠へのサポート、産後ケア等、保険医療部とも連携して、母子保健のための県独自の取り組みを検討するべき!

## 農林部・危機管理部

提言! 均玉農産物輸出総合サポート事業について、県産農産物の海外輸出拡大に向け、商標・意匠登録など知的財産保護のため、対策・支援体制を強化するべき!

## 決算特別委員会視



#### 中川水循環センター

中川水循環センターで は、下水処理で排出される 温室効果ガスを削減するた め、令和3年11月から全国 最大規模の「汚泥消化・バ イオガス発電システム」の 稼働を開始しています。

微生物が汚泥を分解する 過程で生じるバイオガスを 利用して発電を行うこと で、年間約17,000トンを削 減できます。

令和4年に国土交通大臣 賞「循環のみち下水道賞」 のグランプリを受賞してい ます。













### 県立がんセンター

県立がんセンターは「都道府県診療連携拠点 病院」として埼玉県のがん診療をリードすると ともに、地域の医療機関と連携して県全体のが ん診療の向上を目指しています。

令和元年には全国34か所のゲノム医療拠点病 院の指定を受け、周辺医療機関と連携して県の ゲノム医療を推進しています。令和3年4月に 独立行政法人埼玉県立病院機構が設立され、運 営費負担金として令和4年度は約155億660万円 を拠出しています。







## 12月定例会



## 補正予算 約 115 億 2,695 万円

- ○エネルギー価格・物価高騰等の影響を受ける事業 者・県民への緊急支援 約46億2,684万円
- ○脱炭素社会に向けた省エネ・再エネ設備導入の促進 約10億3,127万円
- ○森林管理道の冬期における通行確保 約6,488万円
- ○公共事業等の施工時期の平準化・適正工期の確保 約142億2,719万円
- ○エネルギー価格・物価高騰等の影響を受ける事業 者・県民への緊急支援
  - ・県内地域公共交通事業者に対する支援

約4億7,230万円

- ・企業の価格転嫁に向けた環境整備 約2,534万円
- ・県内医療機関等に対する支援 約38億3,670万円
- ・県産農産物販売促進キャンペーンを通じた農業 者支援及び家計負担軽減 約2億660万円
- ○脱炭素社会に向けた省エネ・再エネ設備導入の促 進、森林管理道の冬期における通行確保
  - ・省エネ・再エネ設備導入に向けた県内中小企業 等に対する支援 約10億3,127万円
  - ・森林管理道の冬期における通行確保

約6,488万円



#### 川越公園

今回議案として指定管理者の指定が挙がってい る県営公園の視察にいきました。1か所目は県営川 越公園です。川越公園は、川越市に位置し、面積は 39.6ha、スライダー等8種類のプールがあります。 夏はプール、冬はフィッシングと一年中楽しめます。

- ●指定管理料:約1億 2,568万円(分和5年 (史
- ●候補苫:(公見) 埼玉 県公園緑地協会が指 定管理学候補です。





#### 入間公園

2か所目は県営λ 骨公園です。λ 骨公園は、λ 骨 市に位置し、面積は15.0ha、芝生公園や池、せせら ぎ川おしゃれな等があります。アメリカンキッチン

化一やおしゃれなピク ニック等が人気です。

- ●指定管理料: 約4,890 万円(今和5年岁)
- ●候補営: 彩の森 l 傳 公園パートナーズ



## 福祉保健医療委員会



#### 送迎バスの事故防止対策について質疑!

福祉社保健医療委員会では、福社部では、高騰する光熱費等への対策や、障害児通所支援事業所の送迎時における事故防止対策等を審議しました。こんのは、送迎バスの事故防止対策について、令和4年9月定例会で取り上げており、今回の補正予算において、安全装置の選び方や今後の県条例改正の必要性等を質疑しました。

また、保健医療部では、コロナによる医療費増大 を受けた国民健康保険事業や、出産・子育て応援事 業費等を審議しました。こんのは、応援事業費について、県独自で恒久化する考え等を質疑しました。

また、医療的ケア児等支援センターの開設、順

天堂医学部附属病院整備の進捗状況、埼玉県コバトン健康マイレージ事業の効果検証について報告を受け、質疑をしました。



## 少子高齢化社会特別委員会



#### 介護職員の労働環境改善を提言!

少子・高齢社会福祉特別委員会では、「高齢者への支援」について審議しました。

こんのは、必要となる介護職員が令和7年までで11.5万人(現在98万人)を見込むなか、介護職員の給与額は全労働者(約331万円)に比べて約271万万円と低く、勤続年数も全労働者(11.8年)に比べて6.3年と低いことを指摘し、今後必要となる介護職員を確保するための施策について質疑しました。

そして、介護職員の処遇改善を進めるとともに、介護ロボットやICTなども活用しながら、夜勤労働も含めた労働環境改善に取り組むことを

提言しました。

また、特別養護 老人ホーム等の今 後の整備方針や介 護ロボットやICT の導入支援等について質疑をしました。



## 福祉保健医療委員会視察



### 愛知県名古屋市「アペロ・ヒューレ」(就労継続支援 b 型事業所)

「アペロ・ヒューレ」は一般社団法人日本福祉協議機構が運営する就労継続支援 b型事業所です。植物や昆虫等の販売等を行い、のたで100人以上の障がいのある方が就労し、平成29年開店以来、5年連続県内最低賃金以上の賃金を達成しています。

「障がい者就労」は単純作業などが多い中で、子どもたちの希望を聞き、植物や昆虫の販売事業を始めたそうです。

障がいがあっても「好きなことを仕事にしたい」という当たり前の感情を大切にできる社会にしたいという理念に感銘を受けました。







### 愛知県豊明市藤田医科大学地域包括ケア中核センター

できるだけ本人の「普通に暮らせる幸せ」を支え、そのために役立つものを見つける、探す、なければ作り出すという理念が実現されている様子がとても勉強になりました。









## 会派視察



#### 県政報告会

10月23日に、大野元裕埼玉県知事と菅原文仁戸田市長をお招きし、県政報告会を開催しました。

大野知事、菅原市 長による基調講演の 後、こんのがファーター役にフラー リテーター役にクライナ情勢の中にあり 地方政治の役割」デースカッションを行い ました。

最後は、戸田市の 未来ビジョンを語 り、知事、市長、こ んので戸田市の目指 すべき将来像を共有 できました。







## 知事のふれあい訪問



#### みたけ食品工場株式会社

11月に大野知事のふれあい訪問で本庁にある「みたけ食品工場株式会社」様(昭和34年創業)にお邪魔させていただきました。米粉、ごま、きなこ等を

製造・販売され、SDGs や女性活躍にも力を入れ、総合職の約4割が 女性だそうです。市内 には全国や世界に誇る 素晴らしい会社がたく さんありますね。



# メディア掲載



## 「子育て議員」に優しい議会へ

東京新聞(10月26日付)「子育て議員に優しく 柔軟な対応向け 埼玉県議会取り組み 子連れ登庁OK、議事堂内にスペース」の記事に、こんのが掲載されました。



## ご意見対応に信号機や横断歩道の設置の要望等、地元の声を上げて参ります。

#### ①通学路に横断歩道をつけてほしい

駅頭活動中に保護者の方より「戸田かけはし特別支援高等学校の通学路に横断歩道をつけてほしい」とご意見をいただきました。すぐに現地を確認し、市道も含むため佐藤太信市議とも連携し、県警及び市に要望しました。



#### ③音響式信号機設置場所一覧を公開してほしい

県内の視覚障がい者の方から ● 第40年 2018年 2018年



#### ②笹目の交差点の安全対策をしてほしい

町会の方より「笹目の交差点の安全対策をしてほしい」とご要望を頂きました。佐藤市議とともに警察に対策を要望し、赤信号の時間帯を4秒に延長していただきました。



#### 4戸田駅交差点に右折信号等を設置してほしい

戸田の会より「戸田駅西口交差点に右折信号・エスコートゾーン(※)を設置してほしい」と要望をいただきました。戸田の会と連携し、警察に要望しました。※視覚障害者が横断歩道から外れることなく道路を横断できるように配慮された設備



#### 編集後記

県政に送り出していただき、早1期4年目を迎え、残すは令和5年度2月定例会の1回となります。公約として掲げた政策や皆さんからのご意見一つ一つを議会で訴えてまいりました。与えていただいた4年間の議席を最後まで全力で走り抜けたいと思います。 **全野 桃チ** 

#### 皆さんのお声をお聞かせ下さい

皆さんからのお声が活動の源です。県政へのご意見・ご要望、レポートを読んだご感想等をお聞かせください。 〒335-0023 戸田市本町1-21-8-1F 無所属県民会議戸田支部 こんの桃子

info@konnomomoko.com TEL/FAX 048-235-5358